令和6年度国際理解ワークショップ 進行シート

令和 6年 9月 20日作成

大 学 名: 上越教育大学

タイトル: 「価値」ってなんだろう

1. 本ワークショップに関連する SDGs の目標に〇印をつけてください。

О ЕП	SDGs17の目標	OED	SDGs17の目標	○ ED	SDGs17の目標
	1 885 Ā V Ā Ý		7 HERMAN		13 Paradise
	2 000		8 9275		14 ************************************
	3 interes		9 Statistical		15 885***
	4 seasons		10 ANDERST ← →		16 Weste
	5 ************************************		11 345-042 • 11 345-042		17 and 3
	6 sensor		12 20 SP		

2:本ワークショップの要旨

今年お札が変わります。これまで日本では何回紙幣が変わったか、また、世界では紙幣がどれくらい変わっているか知っていますか?お金のことを学びながら「もの」の価値について考え直してみましょう

3:本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

データブック国際労働比較(2024, P. 176)では、各国の製造業賃金の比較が示されている。同じ職業でも、それぞれの国で賃金に差があることが見て取れる。この賃金格差は、他国との貿易格差にもつながっている。こうした格差について子どもが思考し働きかける思いを持つことは、SDGs 1 O「人と国の不平等」を問い直すことになる。

本ワークショップでは、子どもがそれぞれの国の消費場面を体験したり、他国に旅行した際の消費場面を体験したりする中で、それぞれの国の物の価値の違いや地域の格差について理解を深めることを目的とする。また、その体験を通して、世界の経済のあり方に対する自分の考えをもつ子どもの姿に期待する。

4:本トピックをとりあげる理由

キャッシュレス化が進んでいることで、カードを持っていれば、世界各国色んな所でものを購入することが可能になっている。しかし、国によって紙幣価値が違うため、買えるものに格差が生じてしまう。こうした不平等について考えさせるため、本トピックを取り上げた。

5:活動過程 (使用時間: <u>70分</u> 参加人数: <u>58人</u>)

· .	• /白 野) 2017	E (使用时间)	<u>70 万 </u>	(. <u> </u>		
	過 程 (所要 時間)	活動内容	具体的な発問・ 説明・動きなど	ねらい	使用する 教材 ・備品	予想される 反応、その 他注意事項
	アイス ブレク (10 分)	自己紹介・アイスブ レイク	カードに書かれ た数字をテーマ に例えて、小さ い順に並び替え てみよう。	・グルーの名前しかる かいのの話のでは かいののでは がいののででである。 ができるでいるででである。 ができる。 はことに がいるできる。 はいるできる。 はいるできる。 はいるできる。 はいるできる。 はいるできる。 はいるできる。	ito	
	導 入 (<u>5</u> 分)	これまでの紙幣の変化について知る。また、今後の紙幣の形の変化について思い描く。 (キャッシュレス社会について知る	紙幣がどのように変わってきたか見てみましょう。。 今の紙幣が最後の紙幣と言われていますが、なぜだと思いますか。	・紙幣についての 認識を広げたり、 理解を深めたりす る。	PC、プロ ジェクタ 一、プレ ゼンテー ション	・キレッシょくいかいいい。 ・キスからもかいかいない。 ・キスからもがいた。 ・キスからもがいた。 ・キスからもがいた。 ・キスからもかい。 ・キスからもかい。 ・キスからもかい。 ・キスからもかい。 ・キスからもかい。 ・キスからもがいる。 ・まる。 ・まる。 ・まる。 ・まる。 ・まる。 ・まる。 ・まる。 ・ま
	展 開 (15分)	日本、東南アジアチ ームに別れ、買い物 体験をする。	それぞれの国の通 貨を使う設定で、 買い物をしてもら う。	・各国で使用され ている貨幣でどの ようなものが購入 できるのかについ て、理解を深め る。	買い物体 験シート 筆記用具	・各国の様 子が伝わる ようにす る。
	発 展 (<u>20</u> 分)	国を変えて(旅行に 出かけたという設 定)、買い物体験を する。(自国で買えた ものと比較してもら う)	違う国に旅行に行って関い物をのではいりまでは、 自分の国になったのの国際のではない。 は、実際のではないないがない。 は、ないないがない。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	・国が変わると、のまれたで質格にはといるがのではといるが個値のはは、物価のの違いに対象をはいいのはないに対象をはいいに対象をはいいに対象をはいいに対象をはいいに対象をはいいに対象をはいいに対象をはいいに対象をはいいに対象をはいいいは、はいいいは、はいいいは、はいいいは、はいいいは、はいいは、はいい	買い物体 験シート 電卓 筆記用具	・子どもが 差別的用た を使用には、 注意を促 す。
-	まとめ (<u>20</u> 分)	個人やグループワー クで考えたこと・感 じたことをワークシ ートに記入してもら う	ワークショップを 経て感じたこと・ 考えたことを書き ましょう	・不平等をなくす にはどうしたら良 いか、また不平等 を無くすとどんな ことが起きるか考 えさせる	振り返り シート 筆記用具	・子どもが 感じ取った ことを全体 で共有す る。

6:会場のセッティング(対面の場合のみ)

参加児童を2チームに分ける。分けたチームの中でそれぞれ4人グループをつくる。

7:使用する教材

持参するもの: 自作ワークシート、スライド

訪問校にご用意いただきたいもの:電卓(10個程度)、筆記用具、黒板(またはホワイトボード)、プロジェクター、スクリーン(大型モニターでも代用可)

8:参考にした資料

製造業の賃金比較(2021)

https://www.jil.go.jp/kokunai/statistics/databook/2024/documents/d2024_ch5.pdf p. 176

・論文 終戦直後における賃金制度の変動

https://www.jil.go.jp/institute/zassi/backnumber/2010/02-03/pdf/099-113.pdf

・マイナビ転職

https://tenshoku.mynavi.jp/knowhow/global/thaiwork/column004/)